

黒羊真皮細胞溶解オイル

開発経緯

真皮細胞には毛根細胞や頭皮組織を支える働きがあります。特に、黒羊の真皮には黒髪を育てる働きがあると考えました。そこで、黒羊の真皮組織より真皮細胞を採取し、これを培養しました。培養細胞を溶解し、オイルにて抽出して育毛作用を呈する黒羊真皮細胞溶解オイルを採取しました。

化粧品 推奨濃度5%

表示名称 ヒツジ真皮細胞溶解質、ダイズ油
(配合比率 90:10)

INCI Sheep Dermal Cells Lysate、Glycine Soja (Soybean) Oil

中文名称 綿羊真皮細胞溶胞産物、野大豆(GLYCINE SOJA)
油

原材料 : 黒羊真皮細胞(日本産)、大豆油(日本産)

保管方法 冷暗所に保管する。(開封後は直ちに使用し、残液は保管しない。小分けが必要な場合、無菌下で行う。)

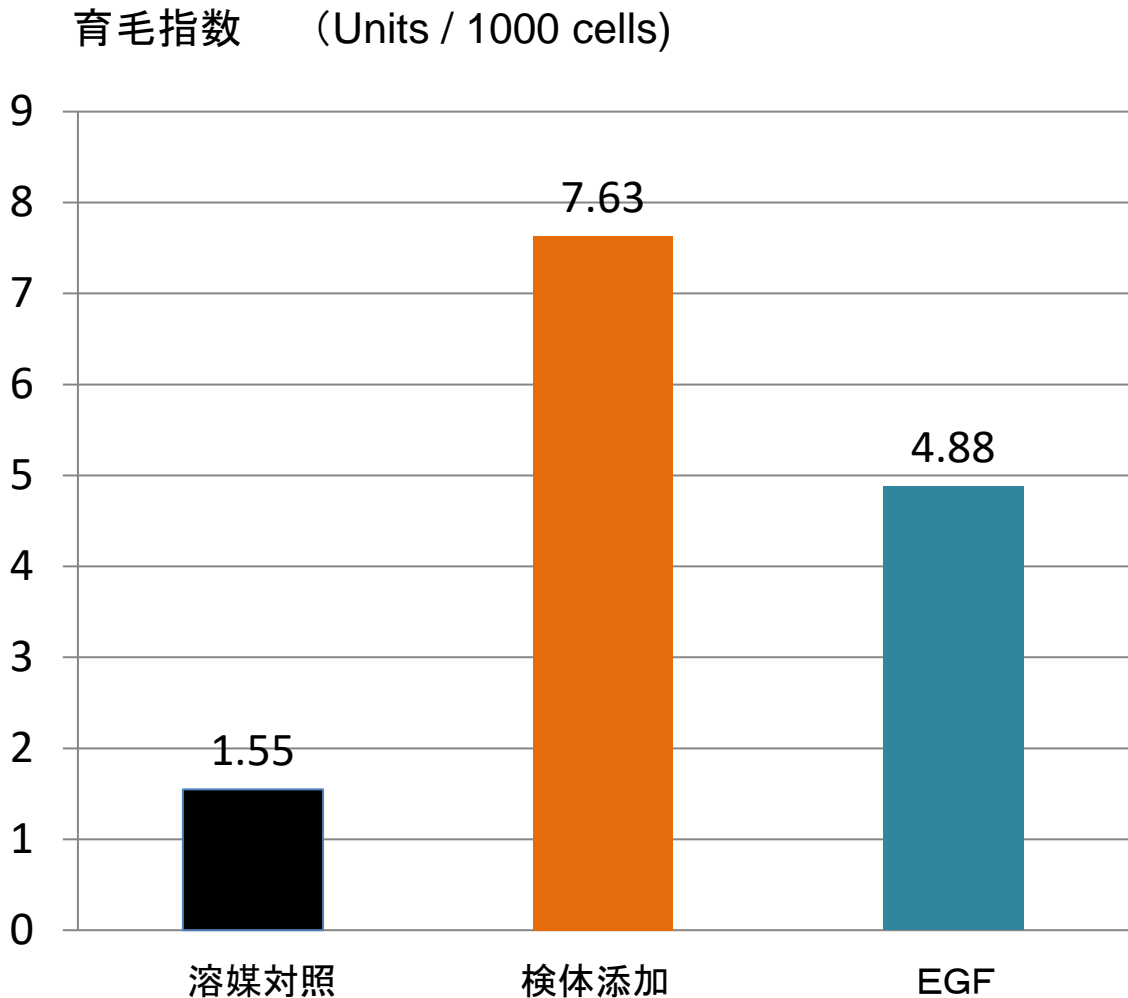
注意事項 保管により、成分による沈殿や濁りが生じた場合、濾過してご使用ください。

未開封時賞味期限 2年間

日本製造

黒羊真皮細胞溶解オイル

ヒト頭髪毛根細胞



黒羊真皮細胞溶解オイルは紫外線照射したヒト頭髪毛根に対して育毛指数(細胞安定性、ケラチン産生、遺伝子修復作用)を増加させました。

黒羊真皮細胞溶解オイルには育毛作用が期待されます。

製品規格書

製品名 : 黒羊真皮細胞溶解オイル

検査項目 :

1. 外観

検査項目	規格	測定方法
色	黄色～薄黄色	目視
状態	油	目視

2. 重金属・微生物

検査項目	規格	測定方法
砒素	2ppm 以下	原子吸光光度法
重金属	20ppm 以下	硫化ナトリウム比色法
一般細菌数 (生菌数)	100 以下/g	標準寒天平板培養法
真菌数	陰性 0 /g	デキストリン培地培養法
大腸菌群数	陰性 0 /100g	MPN 算出法

化粧品 推奨濃度 5%

表示名称 ヒツジ真皮細胞溶解質、ダイズ油 (配合比率 90:10)

INCI Sheep Dermal Cells Lysate、Glycine Soja (Soybean) Oil

中文名称 綿羊真皮細胞溶解物、野大豆 (GLYCINE SOJA) 油

原材料 : 黒羊真皮細胞 (日本産)、大豆油 (日本産)

保管方法 冷暗所に保管する。(開封後は直ちに使用し、残液は保管しない。小分けが必要な場合、無菌下で行う。)

注意事項 保管により、成分による沈殿や濁りが生じた場合、濾過してご使用ください。

未開封時賞味期限 2年間

以上

製造元 : 株式会社 安理ジャパン

安全データシート(SDS)

< 1. 製造者情報 >

製品名 : 黒羊真皮細胞溶解オイル

製造元 : 株式会社安理ジャパン

< 2. 物質の特定 >

単一製品・混合物の区別 : 動物由来オイル

化学名(一般名) : 特定できない

CAS RN : 特定できない

化審法番号 : なし

安衛法番号 : なし

国連番号(番号 クラス) : 該当せず

EINECS : なし

TSCA : なし

< 3. 危険有害性の分類 >

分類の名称 : 分類基準に該当しない

危険性 : 可能性がある。熱、火花及び火災で着火することがある。

有害性 : 眼、呼吸器及び皮膚を刺激するおそれがある。

環境影響 : 記載すべき情報はない。

< 4. 応急措置 >

目に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で15分間以上洗浄する。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。

皮膚に付着した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。

吸入した場合 : 症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。

飲み込んだ場合 : 多量に飲み込んだ場合、下痢を起こす場合がある。症状が出た場合等、必要に応じて医師の相談を受ける。

< 5. 火災の措置 >

消火方法 : 消火作業は、風上から行う。危険でなければ、容器を火災区域から移動させる。関係者以外は、安全な場所に退避させる。

消火剤 : 初期火災には、粉末、炭酸ガス、乾燥砂等を用いる。大規模火災の際には、水噴霧を用いるか、泡消火を用いて空気を断つ事が有効である。